

盛大に弓削文化祭開催

11月13日～14日にかけて、弓削文化祭が開催されました。

13・14日の両日は、弓削体育館において、華道・書道・絵画・手工芸品などの芸術品を展示する「町展」が催され、力作ぞろいの展示品にお客さんも目を細めていました。

また、13日には、せとうち交流館において「芸能発表会」が行われ、約300人の観客が訪れました。今年は岩城地区からの参加もあり、芸達者の出演者に絶えない拍手が送られました。



家内安全・無病息災を祈る 生名各地区で“亥の子”

11月14日、生名各地区で伝統行事「亥の子」が行われました。

生名小学校の児童たちが各地区に分かれ、各戸を訪れ、唄を歌いながら亥の子石を搗いて廻り、家内安全と無病息災を祈りました。

数少なくなりつつある島の伝統行事、これからも子供たちに伝えていってほしいものです。



弓削中学校PTA 優良PTA文部科学大臣表彰受賞

11月19日、東京都において開催された(社)日本PTA全国協議会の年次表彰式で、上島町立弓削中学校PTAが、平成16年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞しました。

この度の受賞は、「地域との連携」をキーワードに、小規模校の特色を生かして、生徒・保護者・教職員が一体となって学校や地域の諸行事等に積極的に取り組み、活力ある学校づくりや島の活性化に大きく貢献していることが評価されたものです。

弓削中学校PTAは、各種行事等への参加の他に、町内美化活動・PTA広報紙や学校だよりの作成配布・町内商店へのベルマークポストの設置など、地域の自然や文化・地域の人材を活用して、地域に根ざした「ふるさとを愛する心」を育む活動を様々な角度から展開しています。



弓削中学校PTA
会長 山上耕司さん

火の用心！防火パレードで呼びかけ

11月14日、秋の火災予防運動に合わせて、上島町消防団各方面隊で防火パレード及び訓練が行われました。空気が乾燥し、火を使うことの多くなるこの季節、火の取り扱いには十分注意しましょう！



芸達者が大集合！ 魚島文化祭

11月20日・21日の両日、魚島開発センターにおきまして魚島文化祭が開催されました。

開発センター2～4階に町民からの出展作品が展示され、20日には、魚島・高井神小学校合同のマジックショー、魚島中学校と前神先生の手話コーラス、保育園児の踊り等、一般・各種団体の舞踊・民謡・カラオケ等の発表が行われました。

また、20日には婦人会のうどんバザー。21日はキッズ会のカレーと喫茶店もあり、2日間にわたり盛大に行われました。

**青春を満喫！ 弓削高等学校文化祭**

11月20日、弓削高等学校において、平成16年度文化祭が開催されました。

今年は、「青春舞台～Catch the attention of the audience～」をテーマに、午前中に合唱コンクールや芸能文化発表会、昼頃から展示・発表・催し物が行われ、保護者や地域の方も多く訪れ、大変賑わいました。

**第33回 岩城文化展**

11月20～21日にかけて、岩城島開発総合センターにおいて、第33回岩城文化展が開催されました。

今年は、書道・絵画・手工芸品・生花など、出品点数は914点にものぼり、多くのお客さんが訪れました。

また、お茶席や囲碁教室なども行われ、文化の秋を満喫しました。

**第33回 いきな文化祭**

11月20日・21日の両日、生名公民館において、第33回上島町いきな文化祭が開催されました。

初日のふれあい市は盛況で、昼頃には完売となり、2日目の芸能発表会は小学2年生から中学2年生11名による文化協会伝統文化子供教室の琴・尺八などの演奏をはじめ、舞踊・銭太鼓・詩吟・邦楽など、多才ぶりを発揮していました。

今年は、他島からの来場者も多く見られ、展示会の作品を熱心に見学していました。

**将来のプロ野球選手を目指して！
上島町少年野球教室開催**

11月21日、弓削小中学校グラウンドにおいて、上島町少年野球教室が開催されました。



今年は、講師に南淵時高氏（元千葉ロッテマリーンズ）をお招きし、弓削・岩城地区の小中学生23名が参加しました。子供たちは、手取り足取り一人一人守備・バッティングなどの指導を受け、いつもと違う練習にとまどいながらも、真剣に取り組みました。

最後に、南淵氏から「この島から、将来のプロ野球選手・メジャー選手が生まれることを期待しています。」との言葉をいただき、子供たちは目を輝かせていました。

あおむしくんが飛び回る!? えひめこどもの城がやってきた

11月25日、岩城開発総合センターにおいて、「動くえひめこどもの城」が催されました。

保育所の園児をはじめ、大勢の小さな子供たちと保護者の皆さんが集いました。

“あおむしくん”を作って大冒険に出かけたり、バルーンを囲んで転げまわったりして、楽しいひと時をすごしました。

あおむしくんにはねがはえると、なんになるのかな？



第24回愛媛中学駅伝競走大会で 生名中学校男子が総合9位に入賞！

11月23日、松山市で第24回愛媛中学駅伝競走大会が行われ、上島町から弓削中学校・生名中学校・岩城中学校が出場しました。

男子の部は、75校が参加し、生名中学校が総合9位に入賞する好成績をおさめ、岩城中学校が29位、弓削中学校43位でした。

女子の部は、65校が参加し、岩城中学校が26位、弓削中学校が45位でした。

これからの駅伝シーズン、選手の皆さんの健闘を祈ります。

9位入賞の
生名中学校男子チーム



「青いレモンの島」販わう！ 第33回 岩城産業まつり

11月28日、岩城開発総合センターで、第33回岩城産業まつりが開催されました。

岩城地区からは、J A、J F、商工会女性パワーや、愛情いっぱいの手作りの品々が会場に溢れ、合併後初めての産業まつりということで、弓削・生名からも団体やグループが名産を持ち寄っての展示即売が行われました。

また、福島県いわき市と秋田県岩城町のコーナーには、カニや特売品の鮭のハラス、切りたんぽに地酒などの特産品が並び、先着100名サービスのいわき市の温かいサンマのツミレ汁は、行列ができるほどの盛況でした。

農産物品評会には、台風等の影響にもめげず、野菜や柑橘類など179点が出品され、レモンコンテストには82点が出品され、

レモン作りの心・技・体を競い合い、県知事、町長、議長、J A支所長から表彰を受けました。



上島町議会議員 町内視察

11月29日・30日の両日、上島町議会議員は上島町4地区を視察しました。

これは、議員全員が上島町各地区の実態を知っておく必要があるために実施されたもので、各地区の主な公共施設、現在施工中及び今後予定されている主な工事現場等を視察しました。



魚島地区：高井神漁港



弓削地区：生名橋建設予定地



岩城地区：農産物加工工場



生名地区：教員住宅

～コミュニティの充実を～ せとうち交流館・生名公民館に整備

この度、平成16年度一般コミュニティ助成事業（宝くじ助成金）により、せとうち交流館木工室に「木工ろくろ1台」と「糸鋸3台」を、生名公民館に「音響施設一式」を整備しました。

住民の皆さん、地域活動などに幅広くご活用ください。



せとうち交流館：糸鋸



生名公民館：音響設備



ぬまた てつ ゆう
沼田 哲裕氏
(元岩城村助役)

瑞宝双光章 受章

沼田哲裕氏は、多年にわたり地方自治の伸展に尽力された功績が認められ、この度、平成16年秋の叙勲で「瑞宝双光章」を受章されました。

沼田氏は、昭和19年に旧岩城村役場に奉職され、昭和38年から収入役、昭和50年から昭和54年まで助役を勤められ、その間、生活文化センター・総合運動公園の建設、漁港・港湾の整備等、村政の拡充と住民福祉に多大な貢献をされました。

また、岩城村文化協会の設立にも携わり、村文化活動の振興にも多大な貢献をされました。

ほそかわ てつろう
故 細川 哲郎氏
(元魚島村議会議員)
旭日単光章 受章



去る平成16年10月1日に逝去されました故 細川哲郎氏に生前の日にさかのぼり、「旭日単光章」が授けられました。

細川氏は、昭和46年に旧魚島村議会議員に当選されて以来、昭和58年までの3期12年の永きにわたり地方自治の伸展にご尽力されました。また、その間、旧魚島村監査委員・農業委員会委員・選挙管理委員会委員等も歴任されると共に、漁業の振興、保育所の整備、社会教育施設の整備にも尽瘁され、村政の伸展に多大な貢献をされました。ご功績に感謝申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

弓削小学校でサツマイモ大収穫！

11月29日、弓削小学校の4年生が、今年6月に自分たちが植えたサツマイモを収穫しました。

これは、小学生に農業の魅力を体験してもらおうと弓削小学校・農家・生活研究グループ・行政が連携して実施しているもので、弓削小4年生の総合的な学習の時間に行われています。

まず、蔓を全部刈り取って、それからサツマイモを掘りおきました。今年は400本もの苗を植えていたので、収穫するのも大変で子供たちが持参した袋に入りきらないほどの大収穫となりました。

収穫後は、生活研究グループの方々のサツマイモ料理をご馳走になり、収穫の喜びを満喫しました。



差別のない明るい社会づくりのために 人権フェスティバル開催

12月4日、せとうち交流館において、人権フェスティバルが開催され、約150人が参加しました。

上村町長の開会挨拶に続き、「平成16年度全国中学生人権作文コンテスト越智・今治地区大会」において、入賞した方々への表彰が行われました。

その後、記念公演として、舞台女優の小林泉さんによる「母さん笑って」と題した差別問題に直面した人間の心の内面を描いた一人芝居が行われました。最後に弓削商船高等専門学校の横田こういち君による自らの体験をもとにした曲による人権コンサートが行われ、参加者と一体となった記念公演は大好評のうちに終了しました。

これからも、住民一人ひとりの人権が尊重され、そして共に喜びや悲しみを分かち合える差別のない明るい社会を築いていきたいものです。

